

全国学力・学習状況調査の結果と対応

4月18日に6年生を対象に行われた全国学力・学習状況調査の結果についてまとめました。今後の指導に生かしていきたいと考えています。

【国語・算数の結果と対応】

- ・国語は、全国平均を下回っています。今後、書くことや言語にかかわる学習の充実を行ってきたいと考えています。
- ・算数は、全国平均をやや下回っています。算数の授業の充実や少人数指導、朝学習での基礎・基本の定着を行ってきたいと考えています。

【主な質問紙の結果と対応】

- 「学校は楽しいですか。」の質問に対し、「楽しい」と答えた子の割合は、**全国平均より高く**なっています。魅力ある学級づくりや学ぶ喜びのもてる授業づくりに努めていきたいと考えています。また、「あのねアンケート」を活用するなどして、困っていることや悩みの対応を丁寧に行ってきたいと考えています。
- 「自分にはよいところがありますか。」の質問に対し、「ある」と答えた子の割合は、**全国平均よりやや低く**なっています。子供同士でのよさ見つけや、教師からよさを見つけて認めることを継続して行っていきたいと考えています。
- 「将来の夢や目標をもってますか。」の質問に対し、「ある」と答えた子の割合は、**全国平均より低く**なっています。めあてをもつことや、めあてをやり切った喜びを味わわせることを大切にしていきたいと考えています。
- 「いじめはいけないことだと思いますか。」の質問に対し、「いけない」と答えた子の割合は、**全国平均より高く**100%近くなっています。これからも仲間を大切にすることや、児童会・学級でのいじめをなくする取り組みを大切にしていきます。
- 家で自分で計画を立てて勉強をしている子の割合は、**全国平均より低く**なっています。そのため、家庭学習のやり方を教えたり、頑張っている子を認めたりすることを行ってきたいと考えています。
- 読書が好きな子の割合は、**全国平均より高く**なっています。今後も家庭学習に読書を位置付けることや、朝読書、読み聞かせ、図書館祭りでの読書の働きかけを行ってきたいと考えています。
- 住んでいる地域の行事に参加している割合は、**全国平均よりかなり高く**なっています。地域とのつながりの深い地域であり、生活科や総合的な学習の時間を中心としたふるさと教育をこれからも充実させたいと考えています。